

第8回 鴨川市前原横渚海岸周辺の魅力づくり推進委員会 会議録

■開催日時・場所・出席者

日時 : 令和2年3月11日(水) 午後2時00分から午後4時00分まで

場所 : 鴨川市役所4F大会議室

出席者 : 以下のとおり

【出席委員】

No.	氏名	備考
1	鈴木 健史	(一社) 鴨川市観光協会 会長
2	浅田 朋靖	鴨川市商工会 商工会青年部長
3	村永 信吾	鴨川市健康づくり推進協議会 会長
4	渡辺 淳一	城西国際大学観光学部 教授
5	川井 幹雄	鴨川サーフィンクラブ 会長
6	川上 周一	公募による市民

【欠席委員】

No.	氏名	備考
1	久根崎 達郎	鴨川温泉旅館業協同組合 専務理事
2	水谷 好伸	鴨川ライフセービングクラブ 会長
3	藤巻 武仁	(一社) 鴨川市観光協会 副会長
4	徳山 英樹	鴨川市漁業協同組合 総務部長
5	菅原 明善	(一社) 鴨川市青年会議所 副理事長
6	原田 洋美	NPO 法人鴨川ガイド協会 理事
7	内山 達也	城西国際大学観光学部 准教授
8	鈴木 淳	学校法人文理開成学園文理開成高等学校 理事長・校長
9	庄司 修	公募による市民
10	林 良樹	公募による市民
11	福田 雄一郎	鴨川市商工会 前青年部長
12	中橋 健二	鴨川シーワールド 営業推進支配人
13	立野 健児	鴨川ライオンズクラブ若獅子支部
14	橋詰 良子	公募による市民
15	岡野 大和	公募による市民
16	大内 洋	公募による市民

【業務委託請負業者】

No.	氏名	備考
1	刈込 信道	鴨川観光プラットフォーム株式会社 事業推進統括
2	豊島 まゆみ	豊島まゆみ事務所 代表 鴨川市プロジェクトマネージャー
3	井上 裕史	株式会社 乃村工藝社 クリエイティブ本部 第三統括部 デザイン 7 部 R&D グループデザイナー
4	牧本 達郎	パースペクティブ合同会社 代表
5	飯田善郎ベンヤミン	アーティスト

【市行政関係者】

所属・職	氏名	備考
鴨川市建設経済部長 兼商工観光課長	佐久間 達也	事務局
鴨川市建設経済部 商工観光課長補佐	小柴 則明	事務局
鴨川市建設経済部 商工観光課長補佐	矢代 忠恭	事務局
鴨川市建設経済部 商工観光課 観光振興係長	影山 光一	事務局
鴨川市建設経済部 商工観光課 新たな観光づくり係 係長	濱野 和明	事務局

■配布資料

- ①次第
- ②席次表
- ③進捗報告
- ④図面

■会議要旨

- 1 開 会 (午後 2 時 0 0 分)
- 2 委員長あいさつ 渡辺委員長
浅田委員自己紹介
※議事録署名委員に浅田委員と川上委員を指名。

3 議事

(1) 各種事業の進捗状況について (報告)

小柴課長 補佐	<ul style="list-style-type: none"> ・4年目の事業として進めてきた。市民会館の周辺の整備が不可能となり、できるところから取り組んだ。 ・ハード事業として、フィッシャリーナに (仮称) 魅力体験広場の整備が今月中に完了する。また、キッチンカーを導入し活用に向けて進めている。 ・ソフト事業として、まずは、チャレンジショップの開設について、施設提供が全くない状況だったが、10月頃、新町通りの元飲み屋さんのスペースを提供いただき運営できるようになった。当初予定どおり、補助金として月額 10 万円 (6 カ月上限) を交付する。店舗の改修費等に充てることができる。市外の方が小物販売等のショップとしての使用する。 インバウンドについては、プラットフォームに委託し、JTB の協力の中でインフルエンサーを活用している。インフルエンサーは、台湾からきたユーチ
矢代課長 補佐	

	<p>ユーバーで影響力がある方（フォロワー数 10 万人）。秋の台風やここにきて新型コロナの影響で思うように進められない状況ではあったが、執行することができた。</p> <p>【補足】魅力体験広場工事は、順調に進み園路の舗装が終われば完了となる。ホワイトサンドの砂は先に納品されており、砂が飛散しないようにシートで覆っている。動物除けネットも年度内に納品される。珍しい樹木が植わっており、散歩客などが興味を示しているの、樹名板の設置も考えていく。</p>
--	---

【質疑応答】

村永	空き店舗を使っている方はどういう方か。その方の目的は？
小柴課長補佐	サーフィンをやっているが、芸術家。材木加工もする。11月にアートフェスを実施し、当該ショップも活用した。チャレンジショップの補助金は元年度で終わりになるが、空き店舗情報収集、発信は行っていく。これを機に商工会等に積極的に参画してもらいたかったが、至らなかった。
豊島	まずは、仲間が仲間を呼び、そこに人が集まる場所にしたいと聞いている。収益があがるようなら、いずれ店をオープンする予定。
渡辺委員長	キッチンカーの補足。鈴木副委員長とプロポーザルに参加した。具体的な採算性や今後展開につながるストーリー性にこだわらせてもらい再提案を求めた。色は白とした。
渡辺委員長	ほかに、資金調達や p p p などについて何か情報はあるか。
豊島氏	<p>市では、ハード整備に充てる予算の確保が厳しい状況。遊具などの整備費用ない状況。子供連れの母世代から公園を楽しみにする声が多く、遊具についてはアートフェスの仲間に協力を依頼し、製作してもらうことにした。地面で稼ぐ方法（ドッグランなど使用料を設定）を検討する。ライオンズ若獅子からフィッシュアリーナの場所に寄贈品提供の意向あり。乃村工芸社と相談しスタイリッシュ椅子を要望しようと考えている。フィッシュアリーナが今までにない良い雰囲気になってきたとの感想を耳にしている。</p> <p>市民会館跡地エリアについては、国有地であることから、今後の活用の可能性及び資金調達が課題となっていた。そのような中、渡辺委員長の紹介もあり、当該地における民間参入による再開発に向けた調査費用の確保について、内閣府に相談したところ、100%補助金の交付申請の手続きに繋がったので報告しておく。</p> <p>文理開成高校の貸しオフィス、コワーキングスペースは、学校内で生徒と動線が同じであることから、セキュリティ等の調整をしながら、まずは、火水木の週3日で6月中旬まで有人により貸し出しを行っていく予定。いずれ無人管理に移行するため、既にネット操作によるオートロック機能とともに、部屋の中を常に監視できるよう監視カメラを設置してある。</p>
小柴課長補佐	貸しオフィスは時間制限を設けているため試行運転期間となっている。次年度以降市内のみならず、市街の方にも積極的に情報発信していく。
村永	遊具は、子供用のみか。大人用もないのか。
豊島	平日の利用を考えると、バリアフリーにより子どもやシニア層向けの遊具が必要と考えている。東洋大の教授によるとダンスなどができる空間にも使えると良いとの意見あり。来期、利用者の声を聴きながら3回程度に分けて整備していきたい。
村永	子どもも含め、オリンピックがどうなるかわからないが、そのレガシーとして体を動かす場、サーファーも高齢者も集まれる場として、さらに休憩やコーヒーなどを飲める場ができれば良いと思う。

(2) 令和2年度事業推進(案)について

小柴課長補佐	<p>推進委員会は令和2年3月31日をもって任期終了。しかしながらプロジェクトマネジメント事業の中で、意見を伺うこともあるのでご協力いただきたい。</p> <p>次年度の取り組み（共有）</p>
豊島	<p>次年度、事業に関して、ハード施設整備については設計に関して審議中で、整備予算は約30,000千円。</p> <p>ソフトについては、プロマネ体制強化費20,909千円、エリアマネジメント立ち上げ補助費（運用体制の構築、草刈り、駐車場）は、相談中であるが、最後の建設ができ、終わった後のフィッシャリーナの管理運営について、例えば指定管理になるとしても、3月に設置管理条例ができ、3年度から別の人が運営していくことを想定すると、2年度は市が直営により試行的にフィッシャリーナ運営に係る利用客数や経費等の結果を皆にフィードバックし候補者の選定の支援を行う。管理としては芝やホワイトサンド、キッチンカー、収益化のための駐車場の有料化、年間のイベントとして遊具 海辺事業者と来年度設計施工、市民会館エリア構築支援となっている。</p> <p>4月5月6月コロナ収束を見込み、オープンする予定。観光協会による花火大会、バーベキュー、9月祭礼、10月アートフェス、12月クリスマス系イベント 3月引き渡しの予定。</p> <p>キッチンカーは、うまく4月から具体的な運用の検討ができる。</p> <p>メンテナンス週2回の水まきが始める必要がる。</p> <p>駐車場は7月8月に観光協会が使用することを考慮し、有料化を検討する。備品管理については、一覧を確認してほしい。グランピングについては、所有と管理者を分け、使用可能な物品を再度活用方法も含め4月5月にチェックを行う。</p> <p>その他事業、イベント、ふるさと納税などでのお金の集め方も検討していく。</p> <p>運営候補者、設計施工者選定を6月くらいまでに調整したい。設計施工をまとめてできないか検討している。</p> <p>市で広報を担当してもらっている。</p> <p>子育ての世代に直接声をききながら、公園の遊具等の整備を進めていいたい。</p> <p>最後に市民会館エリア構想の検討。</p> <p>利用客の見込みは、消極的な宣伝の中でのアートフェスは2日で400人。太海であれば客単価500~700円と想定できる。</p>
鈴木副委員長	<p>継続性を担保するために、収益が必要。民間候補者による運用について、キッチンカーだけだと難しいのでは。備品や駐車場を総合的に生かしていった方が安全では。家賃オーバーした場合は管理費に充てていただくなど設定が必要。</p>
久根崎	<p>始まってからのランニングコストの助成や、赤字になったら市が補填するのか。だれが責任をもつのか。</p>
佐久間部長	<p>ランニングコストの助成は考えていない。出来上がった後、指定管理料を払う必要があるのか、あるいは妥当なのか1年間の実証期間が必要と考えている。責任という市の管理施設であるため、市が管理責任を負う。</p>
渡辺委員長	<p>プロポーザル形式で管理者を決めていくことになると思うが、運用には努力、競争をさせる仕組みづくりが必要。数社応募があると良い。</p> <p>また、エリアで何をやるか、設計施工業者のプロポーザルとなった場合、構想を結果として出してもらうことが重要。地域開発のあるべき姿というものを示してほしい。</p>
鈴木副委員長	<p>委員会解散後、今後、当該事業をどういう形で主体的に推進していくのか？</p>
佐久間部長	<p>市（商工観光課）が主体的に推進していく。しかし、最終年度も、皆様の知</p>

見を活かしていきたいと考えている。プロジェクトマネジメント事業の中で調整していく。
皆さんの力添えにより進めることができ、ようやくハードが完成した。今後の賑わいの創出が本番となるが、行政だけでは不足。可能な範囲でお力添えいただきたい。4年間ありがとうございました。

4 閉会（午後4時00分）

5（仮称）魅力体験広場 現地見学

鳴川市附属機関等の会議の公開に関する実施要領第7条第3項の規定により、会議録の内容について確認します。

令和2年3月13日

浅田 朋靖

川上 周一
